

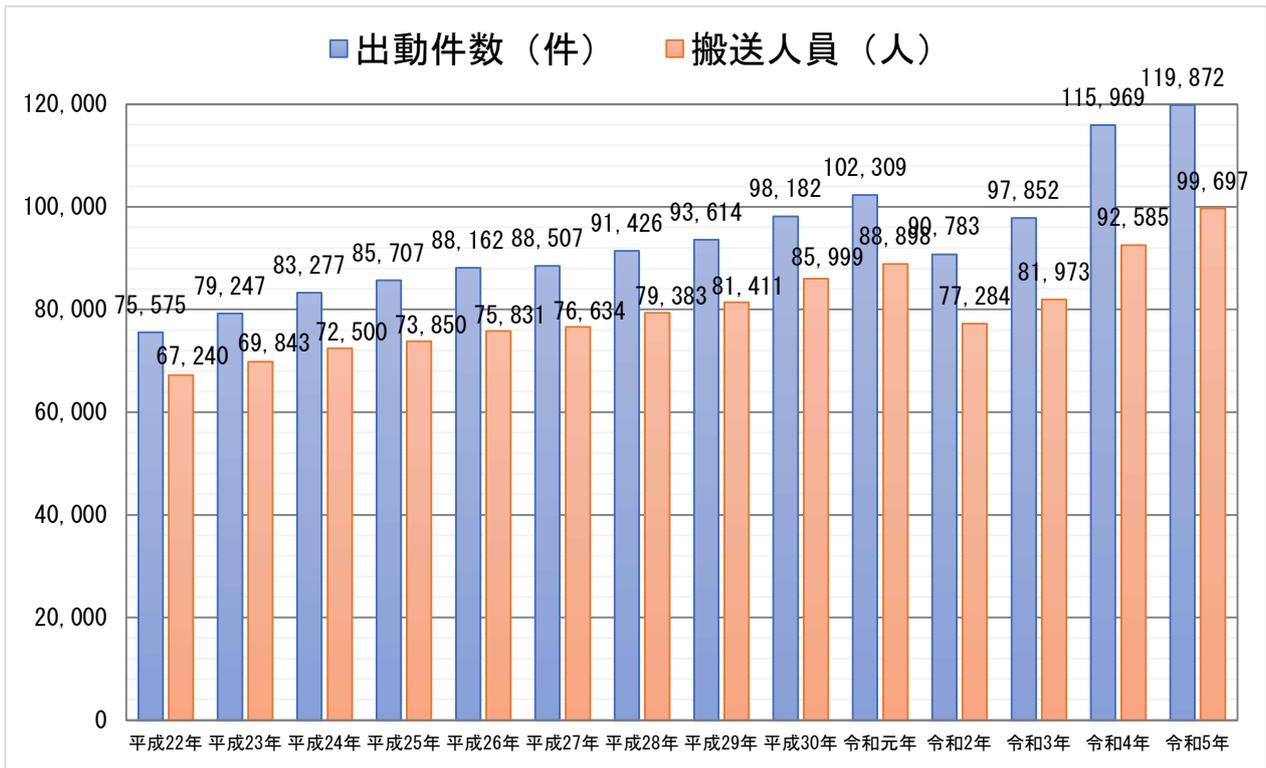
救急出動等の状況（令和5年）

※ 新型コロナウイルス感染症患者の移送に係る出動件数及び搬送人員は除いています。

令和5年中の救急出動件数は119,872件で、前年より3,903件増加しました。これは、約4.4分に1回出動し、市民約16.3人のうち1人が救急車を要請したことになります。

また、令和5年中の搬送人員は99,697人で、前年より7,112人増加しました。これは、市民約19.6人のうち1人を救急車により医療機関へ搬送したことになります。

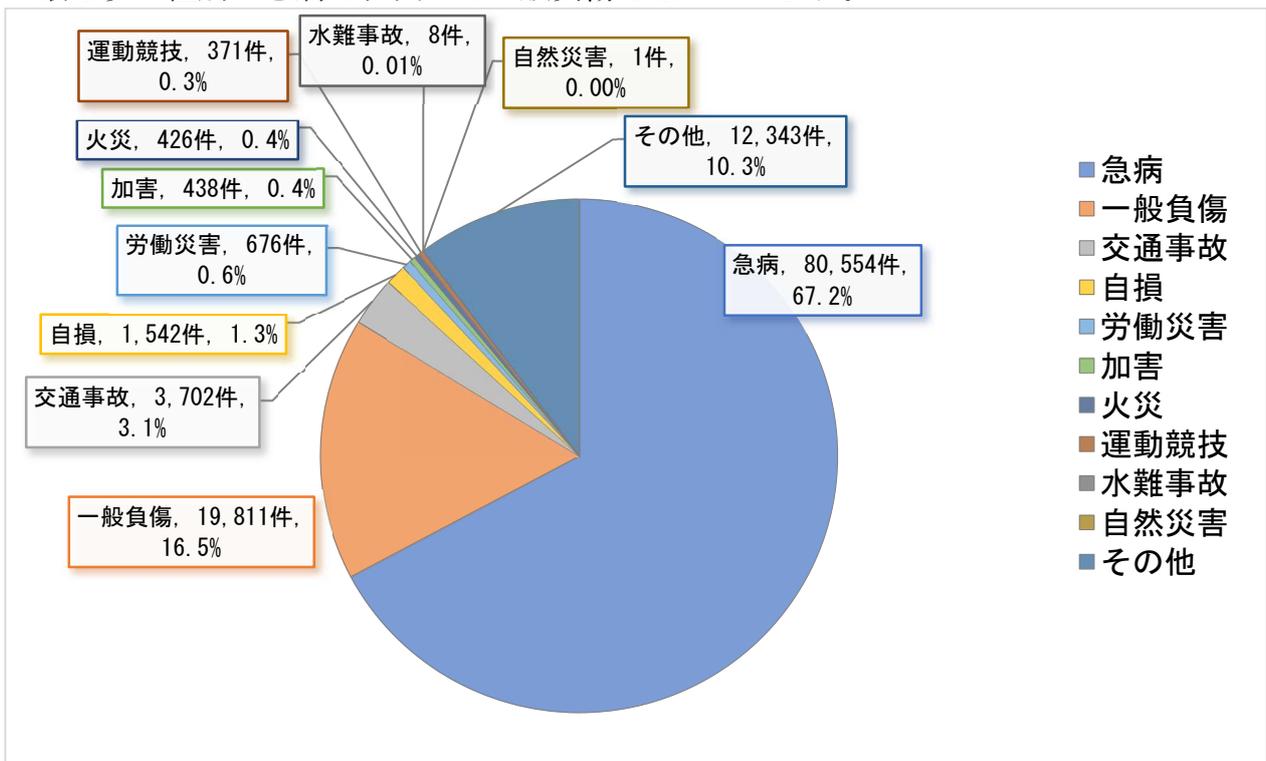
年	出動件数（件）		搬送人員（人）	
	件数（件）	前年比	人員（人）	前年比
平成22年	75,575	+4,105	67,240	+3,795
平成23年	79,247	+3,672	69,843	+2,603
平成24年	83,277	+4,030	72,500	+2,657
平成25年	85,707	+2,430	73,850	+1,350
平成26年	88,162	+2,455	75,831	+1,981
平成27年	88,507	+345	76,634	+803
平成28年	91,426	+2,919	79,383	+2,749
平成29年	93,614	+2,188	81,411	+2,028
平成30年	98,182	+4,568	85,999	+4,588
令和元年	102,309	+4,127	88,898	+2,899
令和2年	90,783	-11,526	77,284	-11,614
令和3年	97,852	+7,069	81,973	+4,689
令和4年	115,969	+18,117	92,585	+10,612
令和5年	119,872	+3,903	99,697	+7,112



出動件数

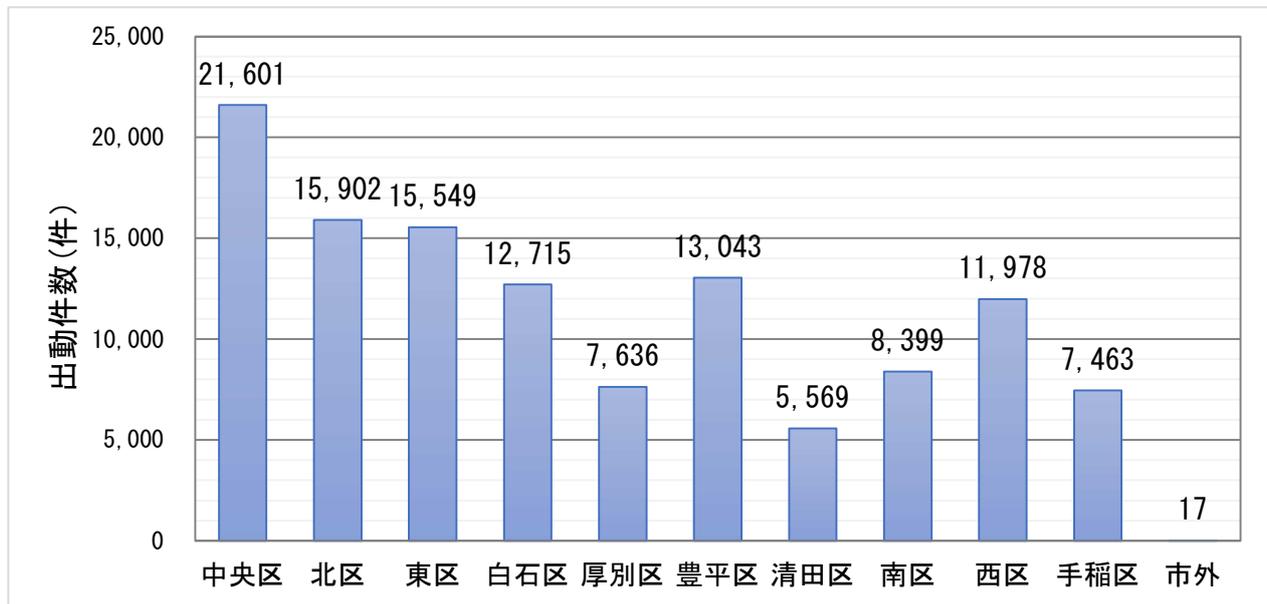
令和5年事故種別出動件数

最も多い種別は急病で、次いで一般負傷となっています。



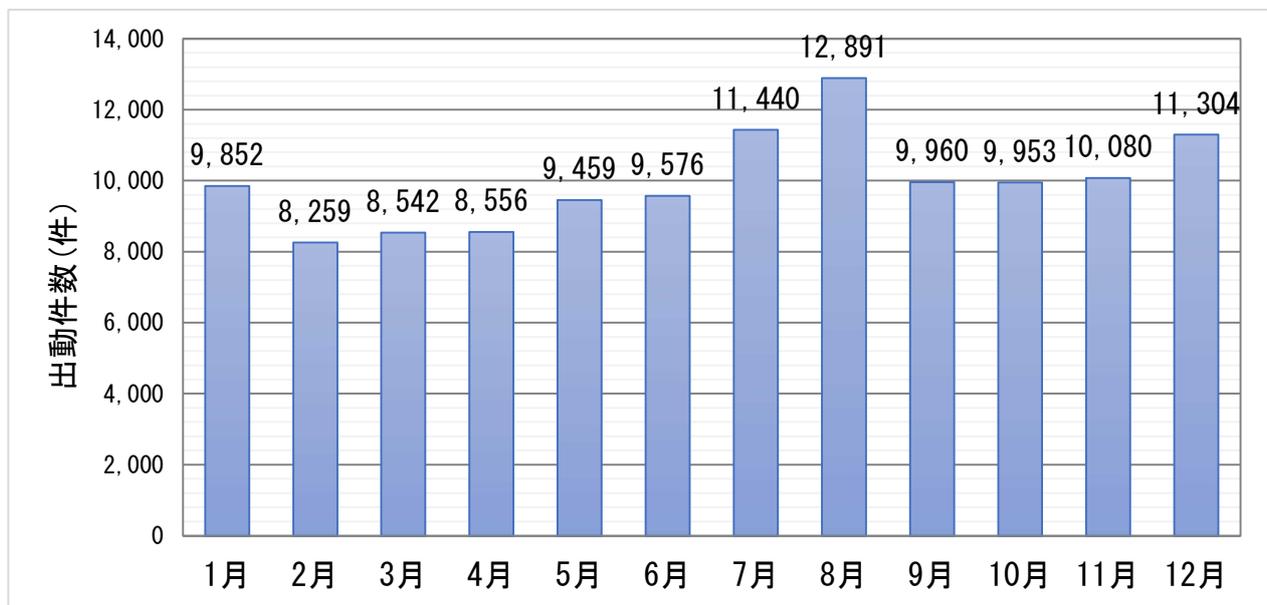
令和5年各行政区出動件数

最も多い区は中央区で、次いで北区及び東区となっています。



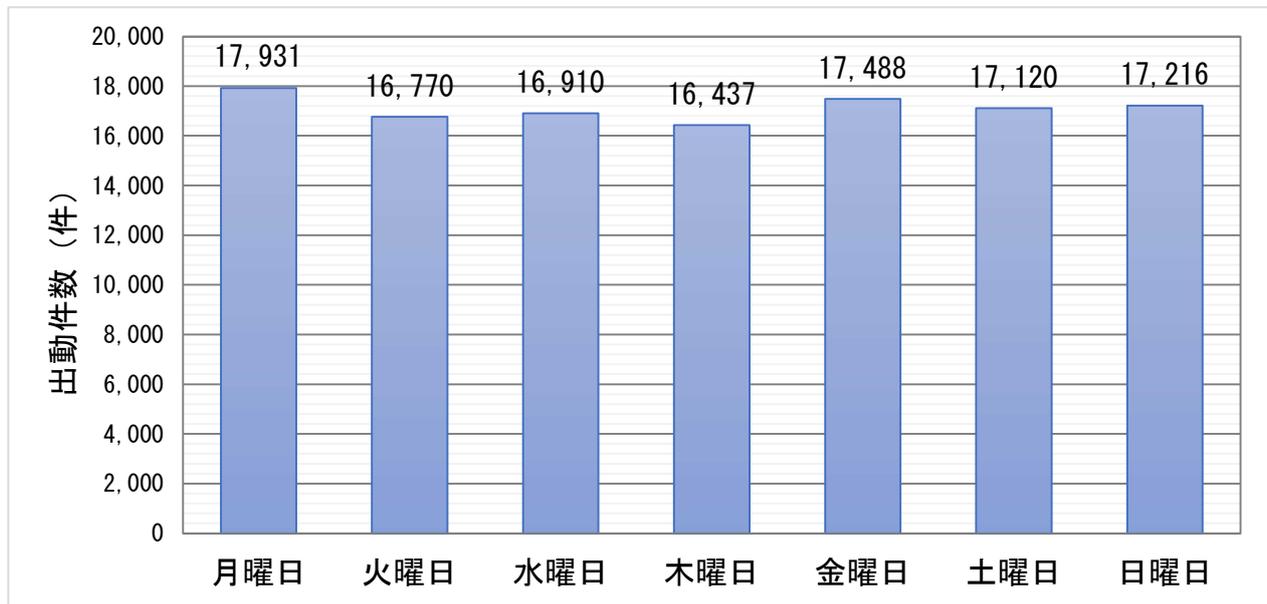
令和5年各月出動件数

最も多い月は8月で、次いで7月となっています。



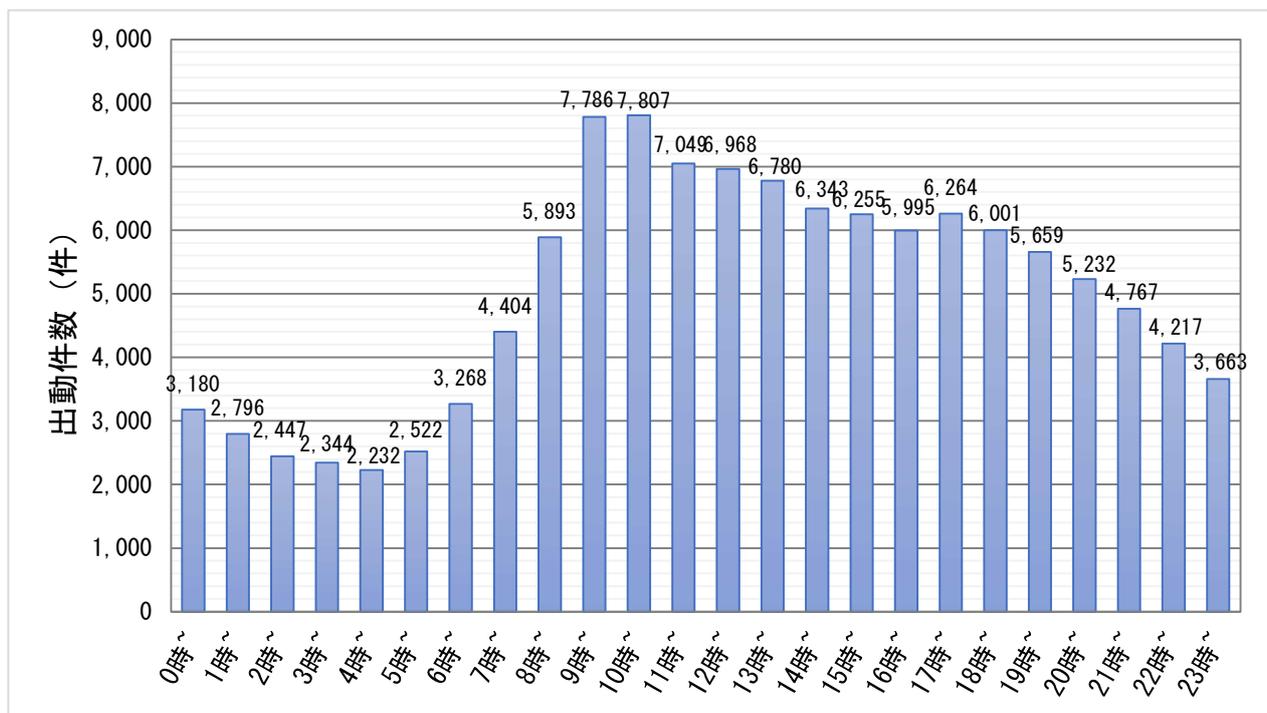
令和5年各曜日出動件数

最も多い曜日は月曜日で、次いで金曜日となっています。



令和5年各時間帯出動件数

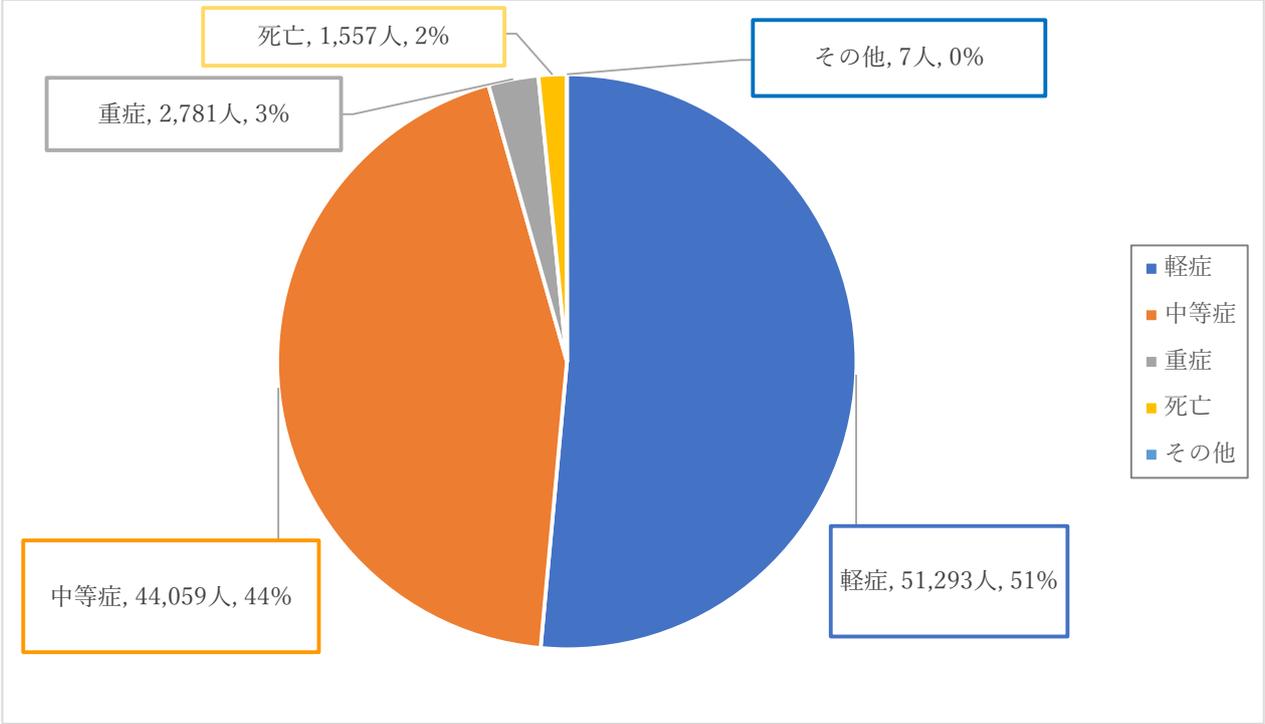
最も多い時間帯は10時台で、次いで9時台となっています。



搬送人員

各傷病程度搬送人員

最も多い傷病程度は軽症で、全体の約半数を占めています。



年	総数	軽症	中等症	重症	死亡	その他
平成 22 年	67,240 人	36,560 人 54.4%	27,157 人 40.4%	2,553 人 3.8%	914 人 1.4%	56 人 0.1%
平成 23 年	69,843 人	37,610 人 53.8%	28,469 人 40.8%	2,687 人 3.8%	1,011 人 1.4%	66 人 0.1%
平成 24 年	72,500 人	39,124 人 54.0%	29,590 人 40.8%	2,706 人 3.7%	1,047 人 1.4%	33 人 0.05%
平成 25 年	73,850 人	40,145 人 54.4%	29,965 人 40.6%	2,638 人 3.6%	1,062 人 1.4%	40 人 0.05%
平成 26 年	75,831 人	40,604 人 53.5%	31,346 人 41.3%	2,716 人 3.6%	1,134 人 1.5%	31 人 0.04%
平成 27 年	76,634 人	40,849 人 53.3%	31,992 人 41.7%	2,645 人 3.5%	1,125 人 1.5%	23 人 0.03%
平成 28 年	79,383 人	41,699 人 52.5%	33,747 人 42.5%	2,698 人 3.4%	1,228 人 1.5%	11 人 0.01%
平成 29 年	81,411 人	42,209 人 51.8%	35,129 人 43.2%	2,792 人 3.4%	1,259 人 1.5%	22 人 0.03%
平成 30 年	85,999 人	44,023 人 51.2%	37,963 人 44.1%	2,815 人 3.3%	1,167 人 1.4%	31 人 0.04%
令和元年	88,898 人	44,965 人 50.6%	39,832 人 44.8%	2,834 人 3.2%	1,255 人 1.4%	12 人 0.01%
令和 2 年	77,284 人	36,957 人 47.8%	36,585 人 47.3%	2,371 人 3.1%	1,360 人 1.8%	11 人 0.01%
令和 3 年	81,973 人	40,091 人 48.9%	38,147 人 46.5%	2,314 人 2.8%	1,414 人 1.7%	7 人 0.01%
令和 4 年	92,585 人	48,464 人 52.3%	39,939 人 43.1%	2,585 人 2.8%	1,592 人 1.7%	5 人 0.01%
令和 5 年	99,697 人	51,293 人 51.4%	44,059 人 44.2%	2,781 人 2.8%	1,557 人 1.6%	7 人 0.0%

※端数処理により、割合の合計が 100%にならない場合があります。

各傷病程度の定義

軽症（外来診療）：入院加療を必要としない。

中等症（入院診療）：3週間未満の入院加療を必要とする。

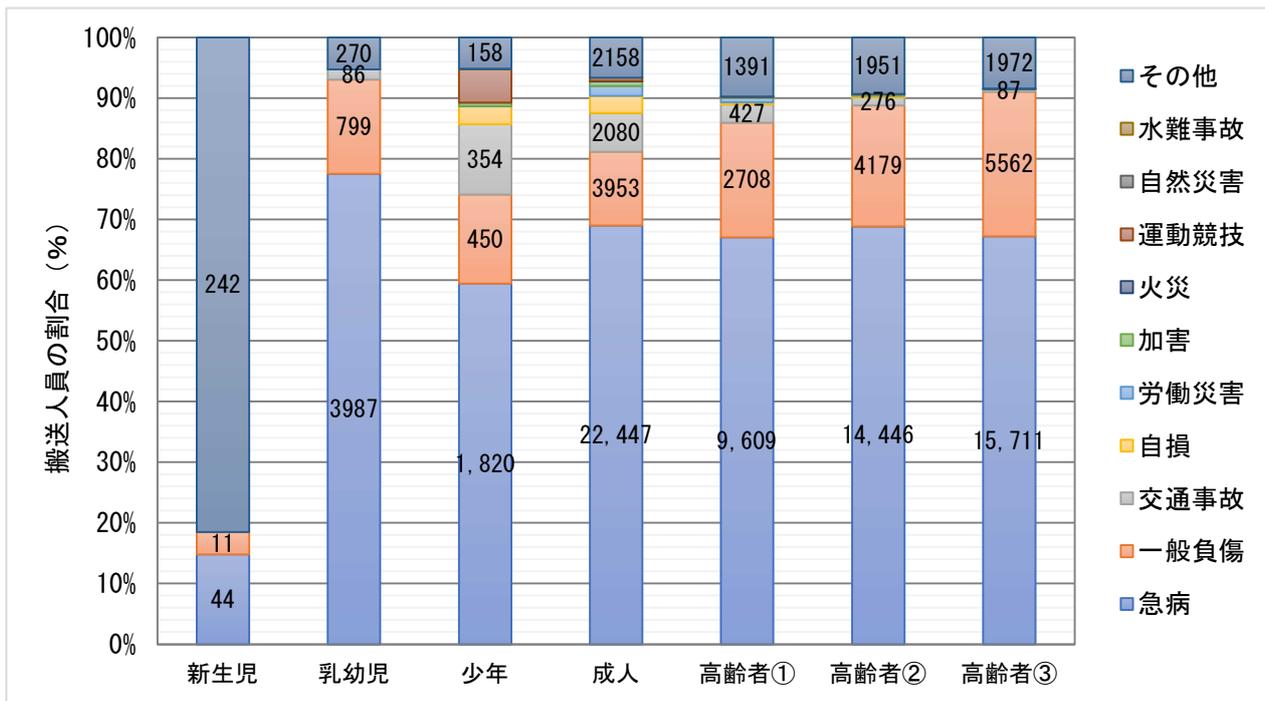
重症（長期入院）：3週間以上の入院加療を必要とする。

その他：傷病程度が判明しない、その他の場所に搬送した等。

令和5年各年齢層事故種別搬送人員

最も多い年齢層事故種別搬送人員は成人(満18歳以上満65歳未満)で、次いで高齢者③(満85歳以上)となっています。

区分	急病	一般負傷	交通事故	自損	労働災害	加害	火災	運動競技	自然災害	水難事故	その他
新生児	44	11	0	0	0	0	0	0	0	0	242
乳幼児	3987	799	86	0	0	1	0	0	0	0	270
少年	1,820	450	354	90	2	17	1	169	1	0	158
成人	22,447	3953	2080	922	523	241	29	174	0	1	2158
高齢者①	9,609	2708	427	55	100	22	7	7	0	0	1391
高齢者②	14,446	4179	276	52	29	27	8	6	0	0	1951
高齢者③	15,711	5562	87	22	1	9	3	0	0	0	1972



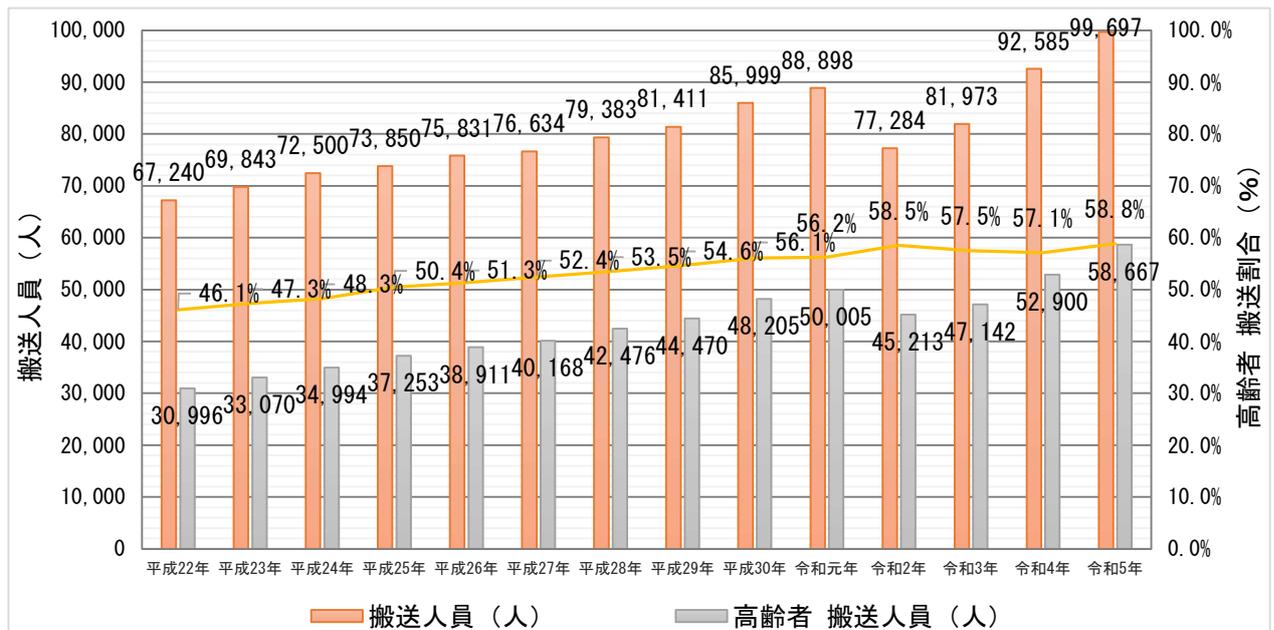
年代定義

- 新生児：生後 28 日未満
- 乳幼児：生後 28 日以上 7 歳未満
- 少年：7 歳以上 18 歳未満
- 成人：18 歳以上 65 歳未満
- 高齢者①：65 歳以上 75 歳未満
- 高齢者②：75 歳以上 85 歳未満
- 高齢者③：85 歳以上

高齢者の搬送人員（推移）

札幌市では、高齢者(65歳以上)の人口は年々増加しており、それに伴って高齢者の搬送人員も増加しています。

令和5年中は、高齢者の搬送人員、搬送割合ともに増加しました。



平均所要時間（推移）

現場到着時間（救急隊出動から、現場に到着するまでの所要時間）：平均 8.4 分

現場活動時間（現場到着から、現場を出発するまでの活動時間）：平均 23.3 分

病院到着時間（現場出発から、医療機関に到着するまでの所要時間）：平均 11.2 分

